

平成 27 年度 校内研究計画

甲州市立塩山中学校

1 研究主題

「心豊かに、生きる力をはぐくむ教育の研究」

～学ぶ意欲を持ち、共に学び合う集団の育成を意図して～

2 主題設定の理由

研究内容は、学級集団づくりを基盤として学力向上を目指していくものである。理由は、学級集団の状態が良好であることで、生徒の気持ちが安定し、共に学び合う姿勢が形成され、学力向上につながるという相関が先行研究からも明らかにされてきているからである。生徒の学級に対する安心感や所属感がプラス方向の相乗効果を生み、学力向上につながるものである。また、全国的な授業実践の流れが、さらに「学級集団づくり」を核においたものに向かっていくことに鑑みると「授業の構造化」「QU式座席表の活用」「見通し・振り返り学習」という実践を深め、学力向上へと繋げていく必要がある。

塩中意識の大前提として「学校は勉強するところ」であることが学校経営重点として確認された。全教職員の共通認識のもと、「学校は勉強するところ」の具現化を図るため、学習習慣の確立を中心に据え、学習に向かう上での基盤を身につけさせたい。そして学力の向上を図り、社会性を身に付けさせるためには、学級や学年など、共に学ぶ仲間との関係を構築していくことである。主体的・協働的に「学び合う集団」を大切にしたい授業や諸活動の充実が大切であると考えている。「学ぶ意欲を持ち、共に学び合う集団の育成」を図るための取り組みとして、昨年度までの研究を引き継ぎ、以下のような視点を設定し、全校一丸となって「ベストを尽くす」研究を進めたい。

- (1) 意欲的に学ぶ集団づくり
- (2) 授業づくり、授業改善
- (3) 学びの主体となる生徒の「質的」向上

3 研究の柱となる具体的内容と方法

- (1) 意欲的に学ぶ集団づくりに関わって
 - ① 学びの場として、基本となる授業規律の確立
 - ② 「hyper-QU」の実施と分析・活用 →K-13法による分析
 - ③ 「話し合いのルール」を生徒会と連携して周知する
 - ④ 学級集団におけるルールとリレーションの育成（SST, SGEの定期的な実施）
- (2) 授業づくり、授業改善に関わって
 - ① 各種検査、試験の分析による生徒の実態把握と指導方法の改善
 - ② 課題をとらえ、「ステップアップ授業（ひとり一実践）」の授業研究に活かす
 - ③ 「hyper-QU」による集団分析→集団の型に合った授業や構造化を仕組む
 - ④ 実技教科における指導目標の明確化
 - ⑤ 評価方法の検討
- (3) 学びの主体となる生徒の「質的」向上に関わって
 - ① 学力向上への取り組み（家庭学習の習慣化とステップアップノートの活用）
 - ② 道徳教育の充実による生徒の情操の育成
 - ③ 国語力向上の取り組みの継続
- (4) 研究授業の実施
上記(1)～(3)に対してそれぞれ研究授業を行う。
 - ① 学活(集団づくりに関わるもの)
 - ② 教科(各種検査、定期試験等から課題を挙げ、その改善を図るもの)
 - ③ 道徳(生徒の質的向上を意図した授業の創造)

平成27年度校内研究計画

研究主任 藤原 祐喜

研究テーマ	教科領域	担当者・学年等	授業予定日	TC要請
①授業づくり，授業改善に関わる授業実践	社会	金森 淳	11月6日（水）	あり
②意欲的に学ぶ集団づくりに関わる授業実践	学活	佐々木 梢	1月27日（水）	あり
③学びの主体となる生徒の質的向上に関わる授業実践	道徳	古屋 秀輝	7月1日（水）	あり

校内研年間予定

回	月	日	曜	内 容
1	4	8	水	全体研究会 ・年間研究計画について ・ステップアップノートについて ・hyper-QUについて ・ネガティブチェックについて
	4	10	木	NRT検査実施
	4	30	木	第1回hyper-QUアンケート実施
2	5	13	水	全体研究会 教科別研究会 ・K-13法について ・NRTの結果分析と指導法の確認 ・テストの分析について ・SSTとSGEについて
3	5	27	水	全体研究会 学年別研究会 ・NRTによる学力の現状把握及び改善策 ・指導案について ・「学びの集会」について
4	6	17	水	全体研究会 ・指導案検討
	6	18	木	学びの集会
	6	24	水	甲州市プロジェクト【学級づくり学習会・品田笑子先生】
5	7	1	水	研究授業 【道徳】 ・夏季校内研について
	8	7	金	ブロック交流① 学習会
6	8	19	水	全体研究会 ・2学期に向けて
7	8	26	水	全体研究会 ・SST, SGEの実践①
	10	13	火	第2回hyper-QUアンケート実施
8	10	14	水	全体研究会 ・指導案検討
	10	23	金	甲州市プロジェクト【小学校授業研究会・盛山隆雄先生】
	10	28	水	甲州市プロジェクト【中学校授業研究会・多田孝志先生】
9	11	6	水	研究授業 【教科】
	11	11	水	ブロック交流② 中学校授業公開
	11	16	月	授業参観 【道徳】
	11	18	水	甲州市プロジェクト【教育講演会・河村茂雄先生】
10	12	2	水	全体研究会 ・3学期に向けて ・指導案検討
	1	20	水	ブロック交流③ 小学校授業参観
11	1	27	水	研究授業 【学活】
	1	29	金	甲州市プロジェクト【集団づくり講演会・鹿島真弓先生】
12	2	24	水	全体研究会 ・研究紀要の分担について
13	3	2	水	全体研究会 ・今年度の反省，来年度の方向性

☆K-13法(簡易版)による学級集団分析は各学年ごと実施する。